

サイエンスアーツ、CareTEX 東京に出展 介護業界の DX を支える 5 社の共同出展ブースで シェア No.1 インカムアプリ「Buddycom」連携体験を提供

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡竜太郎）は、2026 年 2 月 25 日（水）～27 日（金）に東京ビッグサイトで開催される、介護業界日本最大級の BtoB 商談展「東京ケアウィーク'26」内「Care TEX '26」に出展いたします。



CareTEX 東京'26

Science Arts
buddycom との連携を体験できる！

介護DXを支える5社の共同出展

日時	2026 2.25 TUE ▶ 2.27 FRI 9:30 ▶ 17:00
会場	東京ビッグサイト 西第2ホール ブース位置 17-12

「Care TEX '26」は、介護用品・設備・リハビリ機器から先端技術、介護レクリエーションまで、介護施設の運営・現場改善に役立つ新商品・新サービスが一堂に会する業界のプロフェッショナル向けの展示会です。

このたび「介護テックの“選び方・つなぎ方”相談室」と題して介護業界の DX を支えるほか 5 社が共同で出展します。共同出展ブースは介護施設の居室をイメージした構成となっており、来場者には各社製品が連携した動作・操作を体験いただけます。また、展示製品 5 つの説明を聞いてくださった方には、オリジナルノベルティをプレゼントいたします。

同ブースにおいて当社は、TAIS コードを取得し ICT 機器補助金対象となっている、現場向けコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」および周辺機器の展示を行います。あわせて、実際に介護現場で Buddycom をご活用いただいているお客様をお招きした座談会を開催する予定です。人手不足や多職種連携、外国籍スタッフとのコミュニケーションなど、介護現場が抱える課題に対して Buddycom がどのように活用されているのか、導入背景や運用の工夫、実際に使ってみた率直な感想など、現場ならではのリアルな声をお聞きいただけます。

■展示会概要

展示会名：「東京ケアウィーク'26」

会期：2026年2月25日（水）～2月27日（金）9:30～17:00

会場：東京ビッグサイト 西展示棟

主催：プティックス株式会社

入場料：来場事前登録にて無料／当日入場 5,000 円

来場事前登録：下記 URL のフォームより必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

<https://dxpo.jp/u/tex/tokyo26/user/entry>

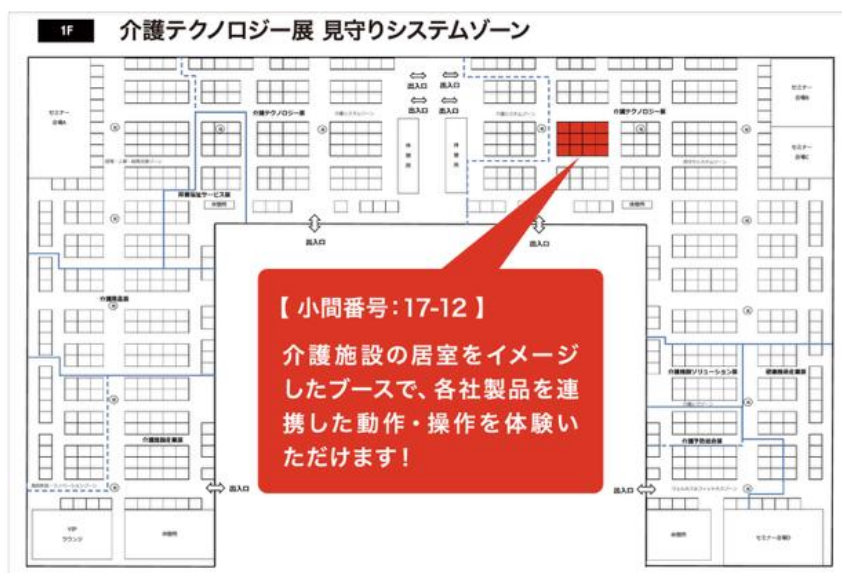
公式 HP：<https://caretex.jp/>

■出展情報

出展場所：西展示場棟 1F

展示会名：介護テクノロジー展
見守りシステムゾーン

小間位置：17-12



■共同出展企業および製品情報

- 株式会社サイエンスアーツ
次世代インカムアプリ「Buddycom（バディコム）」

<https://buddycom.net/>

- 株式会社エヌジェイアイ
体動センサー「安心ひつじ」

<https://www.anshin-hitsuji.jp/index.php>

- ノーリツプレジジョン株式会社
予測型見守りシステム「Neos+Care（ネオスケア）」

<https://neoscure.noritsu-precision.com/>

- 株式会社ブライト・ヴィー
データ連携プラットフォーム「ケアデータコネクト」

<https://care-data-connect.com/>

- 三菱電機デジタルイノベーション株式会社
服薬介助支援ツール「めでいさぼ」

https://www.mdsol.co.jp/melfare/products/medisapo_product-outline/

ほか、下記パートナー企業のブースでも Buddycom をご体験いただけます。

出展企業：株式会社オーディオテクニカ

出展場所：西展示場棟 1F 介護テクノロジー展

小間位置：25-5

展示予定内容：「Buddycom」 および 軟骨電動ヘッドセット「BuddycomOpen」

■Buddycom（バディコム）とは（<https://buddycom.net/>）



介護施設シェア No.1※のインカムアプリ

フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

利用実績は、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」の開発・販売を行っております。2021 年に東証マザーズに上場（現在はグロースに移行）し、現在では 5 年連続シェア No.1※を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフと AI を美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働ける社会を目指してまいります。

※音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額・社数（ノンデスクワーカー向け）デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025 年度版」

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【設立】 2003 年 9 月

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【E-mail】 pr@science-arts.com

【代表取締役社長】 平岡 竜太郎

【Web サイト】 <https://science-arts.com/>

【資本金】 4.5 億円